

令和8年度事業計画及び予算（案）

（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

I 令和8年度事業計画

2027年（令和9年）に愛知県名古屋市において開催される、第60回アジア開発銀行年次総会（以下「年次総会」という。）の開催に向けた準備を進めるとともに、イベント等を通じて年次総会に向けた機運醸成を行う。

1 開催支援

（1）関係機関との調整・連携

主催者であるアジア開発銀行や日本政府などの関係機関と、視察受入やアジア開発銀行本部訪問を通じて、調整・連携を図りながら、年次総会の開催に向けた準備を進める。

また、地元関係者との調整・連携を密に図りながら、地元の受入体制の構築を進める。

（2）輸送計画等の策定

主催者であるアジア開発銀行及び日本政府と調整のうえ、参加者輸送計画の策定を始めとした年次総会の開催準備を進める。

（3）ボランティアの募集・研修

主催者であるアジア開発銀行及び日本政府と調整のうえ、年次総会時の会議支援やおもてなしを行うボランティアの募集及び研修等を実施する。

2 愛知・名古屋魅力発信事業

（1）年次総会における魅力発信の準備

年次総会の参加者に対して、当地域の魅力を発信するため、年次総会内で実施する地元主催セミナーや展示の企画準備や、年次総会期間中に参加者・同伴者に向けて行うエクスカッション等の企画準備を行う。

また、年次総会参加者に対するコングレスバッグや記念品の手配を行う。

(2) 交流促進事業

地元企業・団体や、当地域の次世代を担う学生等とアジア開発銀行始め開発分野関係者との交流促進に資するイベントやプログラムをアジア開発銀行や日本政府と連携して企画・実施する。

(3) 第59回年次総会における次回開催国PR

2026年（令和8年）5月にウズベキスタン・サマルカンドで開催される第59回年次総会における次回開催国イベントやブース出展を通じて、日本文化及び愛知・名古屋の魅力をPRし、年次総会への訪問の期待を高める。

3 広報・機運醸成

(1) 開催機運の醸成

県民・市民、地元企業・団体等に対し、年次総会開催に向けた機運を醸成することを目的に、アジア開発銀行に関する講演会を開催するほか、アジア開発銀行や日本政府とも連携し、地元関係機関の実施するイベントへ出展するなどし、開発分野の重要性についての普及啓発を行う。

(2) 広報・歓迎準備

ウェブサイトの運営やリーフレット・ポスターの作成などにより、年次総会や開発分野における関係者の取組みに関する広報を行う。

また、年次総会時に参加者を歓迎するとともに、開催機運を高めることを目的としたシティドレッシングの企画準備を行う。

II 令和8年度予算

1 収入の部

(単位：千円)

科目	予算額	摘要
1 負担金収入	350,782	
(1) 愛知県負担金収入	173,391	
(2) 名古屋市負担金収入	173,391	
(3) 参画団体負担金収入	4,000	(一社) 名古屋銀行協会 名古屋商工会議所 (一社) 中部経済連合会
収入の部 合計	350,782	

2 支出の部

(単位：千円)

科目	予算額	摘要
1 事業費	345,818	
(1) 開催支援費	90,416	参加者輸送計画の策定、ボランティア募集等
(2) 愛知・名古屋魅力発信事業費	201,360	地元主催事業(セミナー、展示等)、第59回年次総会への参加等
(3) 広報・機運醸成費	54,042	イベントへの出展・講演会等の実施、シティドレッシングの企画等
2 管理費	4,964	
(1) 管理費	4,964	実行委員会運営費等
支出の部 合計	350,782	